



10月20日東地申第14号

「2023年ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ【東京電車区】 について団体交渉を行う！ その①

【1項の会社回答のポイント】

- ・車両は最大限運用している。増結を行うと他の列車が短くなる。
- ・他の列車の方が混雑しているという認識であり、増結する考えは無い。

1. 以下の行路に於ける両数編成については、お客さま混雑緩和・駆け込み防止の観点から15両編成とすること

- ① 平休、休休75行路 978F(千葉駅～東京駅)
- ② 平日57行路 1604F(千葉駅～東京駅)
- ③ 平平、平休674行路 1605S(東京駅～大船駅)
- ④ 休日662行路 2546Y(大船駅～新宿駅)

回答:列車ダイヤの設定は、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮し作成している。

組 合

会 社

【①休日978Fについて】

- ◆乗降が多く混雑しているという認識であるが、首都圏本部としての認識はどうか。
- ◆編成を増結する判断材料は何か。
- ◆コロナ後のお客さまのご利用状況はどうか。
- ◆錦糸町駅、馬喰町駅は階段等の関係で駆け込みが多く、安全性が損なわれている。
- ◆外国人の旅行客は11両編成を認識していない。対策を行うべき。
- ◆駅の柱などに案内をつけることは可能か。
- ◆車両運用は余っていないのか。
- ◆E235系の増産はあるのか。

【②、③平日1604F～1605Sについて】

- ◆混雑している認識であるが、首都圏本部の認識はどうか。
- ◆帰宅利用者が多くと認識しており、4本11両編成が続き、特急も間に入る状況である。
- ◆E217系、E235系それぞれの編成本数を明らかにすること。
- ◆全列車15両編成にできないのか。

【④休日2546Yについて】

- ◆ご利用状況はどうなっているか。
- ◆新宿駅において、停止位置の関係により駆け込みが多く、乗務交代も困難である。

- ◆お出かけのご利用が多いという認識ではあるが、付属編成を増結するほどではないという認識である。11両の方が当然乗車率では高くなるものである。
- ◆利用者数が平準化する秋口の利用状況を見て判断する。
- ◆戻ってきているが、コロナ前に比べ戻りきっていない。
- ◆苦勞されているのは承知している。列車全体で混雑率は見ているが、一部車両が混雑することは課題である。
- ◆引き続き検討しているところである。
- ◆千葉支社に要請していくことは可能。
- ◆最大限使用している。
- ◆製造数は決定している。増やす考えは無い。

- ◆混雑しているという認識はない。
- ◆後の時間の列車の方が混雑している。運転間隔調整での対応は可能である。
- ◆正確には言えない。基本51編成、付属46編成の総数の中で差し替えていっている。
- ◆理想は15両化であるが、検査や逗子～久里浜間の関係もある。
- ◆新宿駅をピークに北へ行くほど空いてくる。乗客の入れ替わりがあることは認識しているが、もう少し早い時間の方がご利用は多い。
- ◆現状を認識はしている。停止位置の変更も検討したが総合的に判断して決定している。

**編成両数を増やせないのならば別の方法での対策をとるべきだ！
駅の放送や、案内表示を強化していくことを要請**



10月20日東地申第14号

「2023年ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ【東京電車区】 について団体交渉を行う！ その2

【2項の会社回答のポイント】

- ・条件に基づいて作成している。いたずらに悪くしていることはない。
- ・行路持ち替えは一つの手段であるが、全体のバランスを見て行う必要がある。

2. 平日・休日8行路の夕食を目的とした乗務の中断時間は19時台までに設定すること。また、平日・休日5行路の夕食を目的とした乗務の中断時間は17時台までに設定すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、乗務割交番作成規定に基づき行路を作成している。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none">◆改善できる場所はありますか明らかにすること。◆健康経営を謳っている中で21:43から食事時間というのはどうなのか。改善すべきである。◆池袋の車両基地構内に設備がない。時間拡大するべき。◆食事時間をずらして設定すること。◆池袋入区後に構内で食事できるように設備を整えるべき。◆より良い行路を作るために現場の意見を取り入れるべきである。	<ul style="list-style-type: none">◆条件に基づいてバランスを見て作っている。いたずらに悪くしようとしているものではない。◆行路持ち替えが一つの手段であるが、考慮していくところである。◆時間拡大となると列車ダイヤに縛られる。行路持ち替えが必要となるが、持ち替えとなる行路とWin-Winで作るべき。全体のバランスをみて行うものである。◆早い時間にとれた方が良いとはなるが、それにより別の行路が遅い時間に食事時間となることはあってはならない。◆池袋構内で食事という設定をしていない。◆アンケートにより意見を吸い上げている。意見を受け止めて考慮していく。

列車の増結以外にも、設備等により改善を行ことは可能である

運転間隔調整などを検討できることを確認

行路持ち替えなどで食事時間を最適化できることも確認

様々な観点から社員の働きやすさ、

安全とお客さまサービス向上を目指して

より良いものをつくりあげていこう！！